

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調 査 名 二級河川 黒瀬川水系 上飯田川 砂防激甚災害対策特別緊急事業に伴う測量設計等業務委託

事業名 または 工事名 二級河川 黒瀬川水系 上飯田川 砂防激甚災害対策特別緊急事業に伴う測量設計等業務委託

調査目的及び調査対象 砂防 砂防

ボーリング名		Bor. 3		調査位置		東広島市八本松町飯田		北緯		34° 27' 42.3636"	
発注機関		広島県西部建設事務所 東広島支所		調査期間		2020年 8月 17日 ~ 2020年 8月 18日		東経		132° 41' 58.4599"	
調査業者名				主任技師				現場代理人		コア鑑定者	
ボーリング責任者											
孔口標高		T.P. 298.03m		角				方位			
総削孔長		6.00m		地盤勾配				使用機種		東邦D0-D	
				エンジン		ヤンマーNFD10		ポンプ		東邦BG-3C型	

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名 (模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相對密度	相對稠度	地質時代名	記 事	孔内水位 / 測定月日	標準貫入試験						試験採取番号	室原位置試験	削孔月日					
												深度-N値図									深 度 (m)	100mmごとの打撃回数	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量
	297.83	0.20		砂礫 礫質土	砂質土	暗茶		rd1		コアは岩片状で採取される	≒														
1	297.03	1.00		礫混じり粘土質砂	砂質土	暗茶		rd1		コアは中間土で砂分がやや優勢 φ10~30mmの角礫を含む	≒														
2	295.63	2.40		砂 礫	礫質土	淡灰				コアは淘洗の悪い砂礫からなる 一部短柱状のコアも見られ強風化帯の 可能性もある 含水は少ない	→	65	1.16	14	24	12	50	230							
											→	125	2.16	17	33	20	50	120	120						
3											→	300	3.90	50	50	50	50	50	50						
4				軟岩	軟岩	淡灰				軟岩1~2 コアは岩片~短柱状で採取される 亀裂は低角度と高角度が混在している 亀裂間には開口し充填物が見られる	→	300	4.00	50	50	50	50	50	50						
5	292.03	6.00									→	375	5.90	50	40	50	40	40	40						